

# 動労千葉と共に進もう!



81.3.20

No. 695

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二九三五ノ六(公衆)電話(22)七二〇七

## 銚子と佐倉「本部」派組合員に訴える

銚子の組合員のみなさん! 心ならずも「本部」派組合員にいられている佐倉の一部のみなさん!

わが動労千葉千三百組合員は、三月ジェット決戦五日間ストライキを打ち抜いた自信と確信に燃えて、みなさんが動労千葉の旗のもとに結集し動労千葉と共に進まれんことを心から呼びかけます。

動労千葉は、五日間にわたるストライキを権力・当局、動労「本部」スト破り集団の三位一体となった闘争圧殺策動に抗して、敢然として闘い抜くことよってより強固な生き生きとした団結をつくり出しました。そして今後さらに強められるであろう動労千葉組織破壊攻撃を粉碎し、国鉄労働運動の戦闘的再生に動労大改革へむけて前進します。

### 動労「本部」に未来はない

佐倉「本部」派組合員のみなさん。みなさんが二月十九日以降の助役機関士線見阻止闘争、三月二日からの五日間ストライキの中で卒直に感じられたように、動労「本部」はスト破り集団であり労働組合としての未来はないのであります。

みなさんを代表するはずの「再建地本の三役・執行委員」は、この間の闘争期間中はもとより今日に至るも逃亡して「年休」をとって戦場に出てこないという状況がなによりもの証拠であります。

自分達の組合員をほったらかしにして、土屋粹等は、「専従役員」だとしてのうのうと津田沼三信ビルで革マル反動分子と遊びに興じているのが現実であります。しかも、闘争期間中は「組合がちがうからスト破りではない」等とスト破りをそのかしの「当局のいいなりになれ」と指示して、みなさんが屈辱感をあじわった公安・職制の警固の中に身をさらされたではありませんか。こんな無責任な卑劣な行いをみなさんに強いる

### 討 報

三月十九日、蘇我支部乗務員分科会長・故林貞男氏(42才)の葬儀が千葉市宮崎町の自宅においてしめやかに行われた。

三月十七日、急性肺水腫のため急逝された林貞男氏の計報に蘇我支部はじめ他支部の仲間や代表がかつけつけ驚きと悲しみのうちに、生前の氏の良き人柄をしのびつつ野辺の送りを行った。本部からは関川宰委員長、中野書記長ほか執行委員が参列し、委員長の弔辞をもって故人の霊をなぐさめた。ここに謹んで全組合員にお知らせするとともに故人の御冥福を祈ります。

動労「本部」とはなんでありましようか。

「謀略」「謀略」と騒ぎたてて、スト破りを行い、今日に至っては「ジェット燃料列車に機動隊を警乗させろ」とまで言い出しています。こんな組合ならざる組合からは一刻も早く訣別すべきであります。

### 銚子支部は動労千葉に結集しよう

銚子支部の組合員のみなさん。動労千葉千三百が団結し五日間ストライキを打ち抜いた姿をみてどう感じられたでしようか。総武本線(千葉・銚子間)が五五%運転という事態は、もう二度と起こしてはならないという思いこそ労働者としてのあたりまえの立場でありましよう。

八一春闘決戦時期が間近にせまっています。動労「本部」スト破り集団のデマ宣伝にのることなく、今こそ真剣に考え、千葉の国鉄労働者、労働者として、わが動労千葉と共にたたかい、かつ生き抜こうではありませんか。

動労「本部」スト破り集団のいう「千葉動労解

体闘争一の手先になることはいけません。わが動労千葉は、五日間ストライキを打ち抜いた団結の成果のうえにたち、八一春闘をはじめすべての闘いの先頭にたちます。そして「本物の自前の労働運動」をつくり出し、動労内の多くの良心的組合員とスクラムを組み、かならずや動労大改革を実現します。すでにその具体化・現実化は着々と進んでいます。

銚子支部の組合員のみなさん。いまこそ決断の時です。

共にスクラムを組みましよう。